

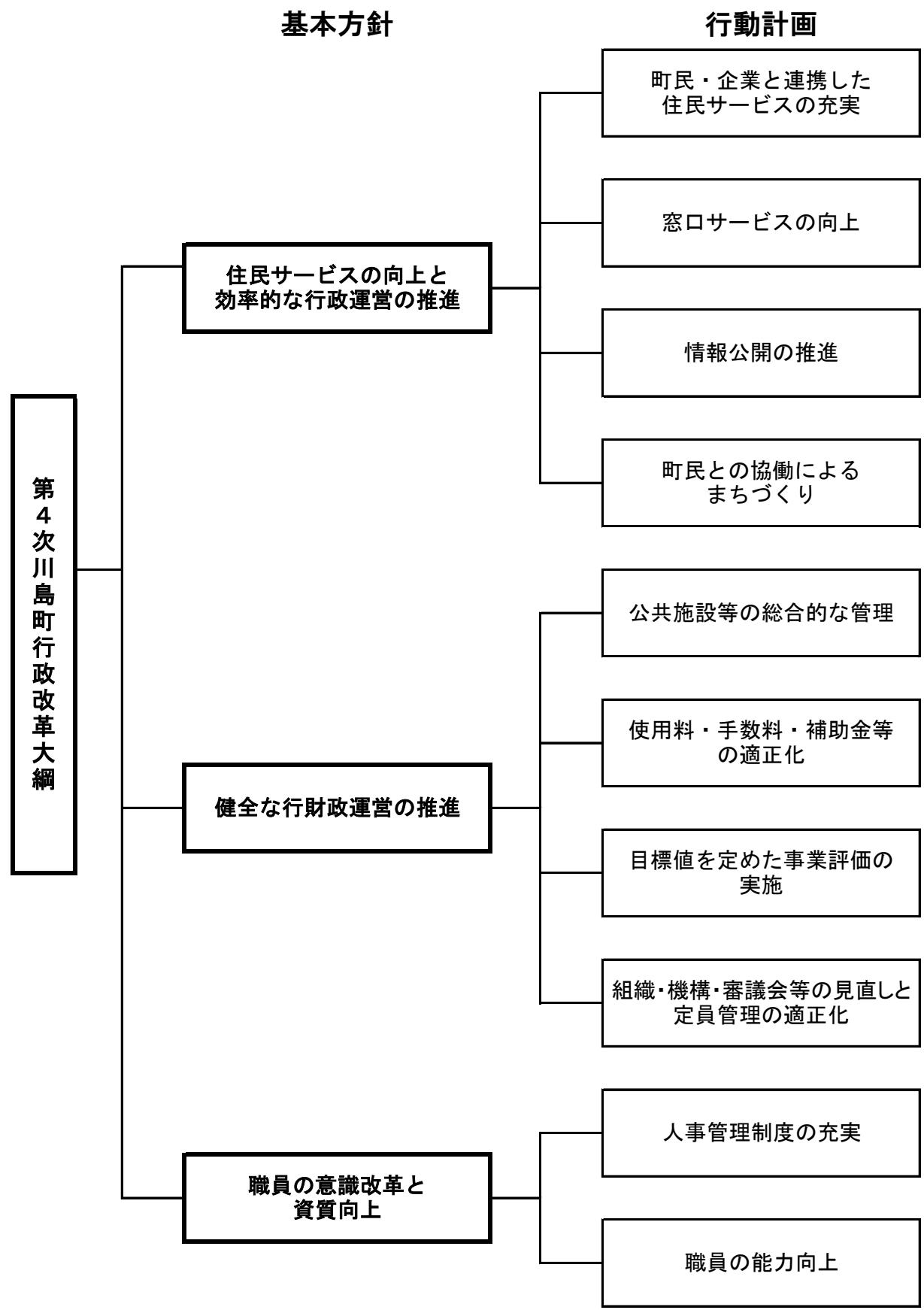
資料1

# 第4次川島町行政改革大綱

## 前期行動計画進行管理表

(案)

# 第4次川島町行政改革大綱体系図



計画No.
1

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式1

基本方針	住民サービスの向上と効率的な行政運営の推進	計画期間	27 年度 ~ 29 年度
行動計画	町民・企業と連携した住民サービスの充実	<現状と課題>	民間活力の活用手法が拡大しており、サービス水準の向上や経費の節減など、総合的な見地から各行政サービスの適切な民間委託を検討していくことが求められている。既に民間活力を活用している業務を含め、より行政サービスの向上につながる民間委託を実施することが求められる。
取組	民間委託の推進		
<取組の内容>		<今年度目標に到達するための指標>	
民間の効率性や専門的な技術力等を活用することによって、町民ニーズに柔軟に対応した行政サービスを、より効率的・効果的に提供することが期待される。民間の能力、活力を積極的に活用することを基本に、個別業務について委託の適否を十分検証しつつ、民間活力の積極的な導入を進める。		民間委託できる業務の調査結果の庁内共有	

実施年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
到達目標	民間委託できる業務の調査	民間委託できる業務の選定	民間委託業務の決定
難易度	A	A	B
取りまとめ担当課	政策推進課	政策推進課	政策推進課
実績			
評価			

難易度

評価数値算定表

難易度 A	達成が非常に難しい
難易度 B	達成が難しい
難易度 C	達成がやや難しい

		達成度 難易度	計画を上回る	計画をやや上回る	計画通り	計画をやや下回る	計画を下回る
難易度	達成度						
A	A	100	90	80	70	60	
B	B	90	80	70	60	50	
C	C	80	70	60	50	40	

計画No.  
1

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式2

実績詳細 【平成27年度】

実績詳細 【平成28年度】

実績詳細 【平成29年度】

計画No.
2

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式1

基本方針	住民サービスの向上と効率的な行政運営の推進	計画期間	27 年度 ~ 29 年度
行動計画	窓口サービスの向上	<現状と課題>	
取組	利用しやすい窓口サービスの実施	町民ニーズが多様化する中、町民目線に立った行政サービスを、効果的、効率的に提供していくことが求められている。 窓口サービスにおいては、関連する手続について、複数の窓口を回る状況にあるため、スムーズな窓口サービスを実施する必要がある。	
<取組の内容> 町民が負担を感じずに、各窓口で行われる届出等の手續が、スムーズに完了する「迷わせない、手續にかかる時間や移動距離を最小限にする、何度も来庁させない」窓口案内を目指す。		<今年度目標に到達するための指標>  窓口案内チェックリストの庁内共有	

実施年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
到達目標	窓口案内チェックリストの作成、活用	窓口の利便性に関する来庁者アンケート結果の検証、課題の改善	窓口の利便性に関する来庁者アンケート結果の検証、課題の改善
難易度	B	B	B
取りまとめ担当課	町民生活課	町民生活課	町民生活課
実績			
評価			

難易度

難易度 A	達成が非常に難しい
難易度 B	達成が難しい
難易度 C	達成がやや難しい

評価数値算定表

難易度 △	達成度 △	計画を上回る	計画をやや上回る	計画通り	計画をやや下回る	計画を下回る
		A	90	80	70	60
A	A	100	90	80	70	60
B	B	90	80	70	60	50
C	C	80	70	60	50	40

計画No.

2

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式2

実績詳細 【平成27年度】

実績詳細 【平成28年度】

実績詳細 【平成29年度】

計画No.  
3

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式1

基本方針	公共サービスの向上と効率的な行政運営の推進	計画期間	27 年度 ~ 29 年度
行動計画	情報公開の推進	<現状と課題>	現在、町ホームページ等で公開している文書、数値、図表等の各種情報の利用条件は、利用者の観点からは、どこまで二次利用できるのかが明確でなく、公開データの活用が進んでいない。
取組	オープンデータ化の推進		
<取組の内容>		<今年度目標に到達するための指標>	
公共データを二次利用可能な形で提供することにより、市場における編集、加工、分析等の各段階を通じて、様々な新ビジネスの創出や企業活動の効率化等を促し、経済活性化を図る。		オープンデータ化調査結果の庁内共有	

実施年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
到達目標	各種情報のオープンデータ化の調査・研究	オープンデータ化する各種情報の収集、選定	オープンデータの公開、周知
難易度	B	A	B
取りまとめ担当課	政策推進課	政策推進課	政策推進課
実績			
評価			

難易度

難易度 A	達成が非常に難しい
難易度 B	達成が難しい
難易度 C	達成がやや難しい

評価数値算定表

		達成度 難易度	計画を上回る	計画をやや上回る	計画通り	計画をやや下回る	計画を下回る
難易度	達成度	A	100	90	80	70	60
難易度 B	A	100	90	80	70	60	50
難易度 C	B	90	80	70	60	50	40
	C	80	70	60	50	40	

計画No.

3

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式2

実績詳細 【平成27年度】

実績詳細 【平成28年度】

実績詳細 【平成29年度】

計画No.
4

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式1

基本方針	住民サービスの向上と効率的な行政運営の推進	計画期間	27 年度 ~ 29 年度
行動計画	町民との協働によるまちづくり	<現状と課題>	社会情勢の変化により、行政が運営する事務事業が複雑化する中、町民のまちづくりへの主体的な参画が求められている。そのため、町と町民が連携した活動を推進する必要がある。
取組	かわじま未来塾の活動支援		
<取組の内容>		<今年度目標に到達するための指標>	
町が実施している事務事業を整理した上で、町民が主体的にまちづくりに参画する組織「かわじま未来塾」を設置し、活動を支援する。さらに、かわじま未来塾が研究し、提言した政策を、町政に反映することを目指す。		かわじま未来塾設置要綱の作成	

実施年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
到達目標	かわじま未来塾の設置要綱作成	かわじま未来塾の設置	かわじま未来塾による研究成果報告
難易度	B	B	A
取りまとめ担当課	政策推進課	政策推進課	政策推進課
実績			
評価			

難易度

難易度 A	達成が非常に難しい
難易度 B	達成が難しい
難易度 C	達成がやや難しい

評価数値算定表

		達成度 難易度	計画を上回る	計画をやや上回る	計画通り	計画をやや下回る	計画を下回る
難易度	達成度	A	100	90	80	70	60
難易度 B	A	100	90	80	70	60	50
難易度 C	B	90	80	70	60	50	40
	C	80	70	60	50	40	

計画No.

4

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式2

実績詳細 【平成27年度】

実績詳細 【平成28年度】

実績詳細 【平成29年度】

計画No.  
5

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式1

基本方針	健全な行財政運営の推進	計画期間	27 年度 ~ 29 年度
行動計画	公共施設等の総合的な管理	<現状と課題>  本町の公共施設等は老朽化により一斉に更新時期を迎えようとしているが、人口減少等により 公共施設等の利用需要が変化していくことも 予想される。	
取組	公共施設等総合管理計画の推進		
<取組の内容>  公共施設等の状況を全体的に把握し、長期的視点をもって、長寿命化・更新統廃合などを計画的に行うことを目的に、公共施設等総合管理計画を策定する。これにより、財政負担を平準化・軽減するとともに、適切な行政サービスの提供と公共施設等の適正な配置を実現することを目指す。		<今年度目標に到達するための指標>  公共施設等総合管理計画（全体計画）の策定	

実施年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
到達目標	全体計画の策定	個別計画の策定	計画の関係課実施計画への反映
難易度	A	A	B
取りまとめ担当課	政策推進課	政策推進課	政策推進課
実績			
評価			

難易度

評価数値算定表

難易度 A	達成が非常に難しい
難易度 B	達成が難しい
難易度 C	達成がやや難しい

		達成度 難易度	計画を上回る	計画をやや上回る	計画通り	計画をやや下回る	計画を下回る
難易度	達成度	A	100	90	80	70	60
A	A	100	90	80	70	60	50
B	B	90	80	70	60	50	40
C	C	80	70	60	50	40	30

計画No.

5

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式2

実績詳細 【平成27年度】

実績詳細 【平成28年度】

実績詳細 【平成29年度】

計画No.  
6

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式1

基本方針	健全な行財政運営の推進	計画期間	27 年度 ~ 29 年度
行動計画	使用料・手数料・補助金等の適正化	<現状と課題> 使用料及び手数料については、長年踏襲されているものが多く、必ずしも受益と負担の均衡が取れていない。 また、消費税率の引き上げが、公の施設使用料等に適正に反映されるよう改定する必要もある。	
取組	使用料・手数料の見直し		
<取組の内容> 受益者負担の原則に基づき、特定のサービスを受ける方（受益者）と受けない方の公平化を図るため、適切で明確な使用料・手数料を設定する。		<今年度目標に到達するための指標>  使用料・手数料設定方法の考え方の 府内共有	

実施年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
到達目標	使用料・手数料の 設定方法の考え方の策定	設定方法の考え方を基に 使用料・手数料を見直し	使用料・手数料の改定 住民への周知
難易度	B	A	C
取りまとめ担当課	政策推進課	政策推進課	政策推進課
実績			
評価			

難易度

評価数値算定表

難易度 A	達成が 非常に難しい
難易度 B	達成が難しい
難易度 C	達成がやや難しい

		達成度 難易度	計画を上回る	計画をやや上回る	計画通り	計画をやや下回る	計画を下回る
難易度	達成度	A	100	90	80	70	60
A	A	100	90	80	70	60	50
B	B	90	80	70	60	50	40
C	C	80	70	60	50	40	30

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式2

**実績詳細 【平成27年度】****実績詳細 【平成28年度】****実績詳細 【平成29年度】**

計画No.
7

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式1

基本方針	健全な行財政運営の推進	計画期間	27 年度 ~ 29 年度
行動計画	目標値を定めた事業評価の実施	<現状と課題>	
取組	「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のKPIによる進行管理	<現状と課題> まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたり、従来のような、行政活動そのものの結果（アウトプット）を基にした数値目標ではなく、その結果として住民にもたらされた便益（アウトカム）に関する数値目標を設定し、町民の満足度向上につなげていく必要がある。	
<取組の内容> 将来的な成果検証を行うことを見据え、取組ごとの進捗状況を検証するための指標、KPI（重要業績評価指標）を設定する。また、PDCAサイクルを効果的に運用するため、外部委員による成果検証を行い、成果を勘案しながら見直しを行っていく。		<今年度目標に到達するための指標> まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定	

実施年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
到達目標	まち・ひと・しごと創生総合戦略でのKPI設定	審議会による成果検証の実施	成果検証を基にした総合戦略の改定審議
難易度	B	B	A
取りまとめ担当課	政策推進課	政策推進課	政策推進課
実績			
評価			

難易度

難易度 A	達成が非常に難しい
難易度 B	達成が難しい
難易度 C	達成がやや難しい

評価数値算定表

難易度 達成度	評価数値算定表					
	達成度 難易度	計画を上回る	計画をやや上回る	計画通り	計画をやや下回る	計画を下回る
A	A	100	90	80	70	60
B	B	90	80	70	60	50
C	C	80	70	60	50	40

計画No.

7

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式2

実績詳細 【平成27年度】

実績詳細 【平成28年度】

実績詳細 【平成29年度】

計画No.  
8

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式1

基本方針	健全な行財政運営の推進	計画期間	27 年度 ~ 29 年度
行動計画	組織・機構・審議会等の見直しと定員管理の適正化	<現状と課題>	平成25年度に策定した5か年の計画期間のうち、半分を経過していることや、総合振興計画や総合戦略に係る施策遂行に適した人員配置を再検討する必要があることから、現行の計画を見直す必要がある。
取組	適正な定員管理の実施		
<取組の内容>		<今年度目標に到達するための指標>	
現状を的確に捉え、効率的な事業運営を念頭に、総合振興計画や総合戦略の施策遂行に係る各組織のミッションを明確化するとともに、定員適正化計画を改定し、適正な定員管理を行う。		定員適正化計画の改定	

実施年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
到達目標	定員適正化計画の改定	改定定員適正化計画に基づく定員管理	改定定員適正化計画の課題確認、報告
難易度	A	B	C
取りまとめ担当課	総務課	総務課	総務課
実績			
評価			

難易度

評価数値算定表

難易度 A	達成が非常に難しい
難易度 B	達成が難しい
難易度 C	達成がやや難しい

		達成度 難易度	計画を上回る	計画をやや上回る	計画通り	計画をやや下回る	計画を下回る
難易度	達成度	A	100	90	80	70	60
A	A	100	90	80	70	60	
B	B	90	80	70	60	50	
C	C	80	70	60	50	40	

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式2

実績詳細 【平成27年度】
---------------

実績詳細 【平成28年度】
---------------

実績詳細 【平成29年度】
---------------

計画No.  
9

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式1

基本方針	職員の意識改革と資質向上	計画期間	27 年度 ~ 29 年度
行動計画	人事管理制度の充実	<現状と課題>  職員の意識改革や、資質向上にあたっては、人事評価を行ったのみでは職員の能力は向上しない。 そのため、人事評価の結果が、職員の意識改革や資質向上につながるような取組を検討する必要がある。	
取組	効果的な人事評価の実施		
<取組の内容>  人事評価の課長職の12月期勤勉手当への反映については既に実施している。今後は、段階的に全職員の勤勉手当に反映することにより、職員の意識改革・資質向上を図る。		<今年度目標に到達するための指標>  主幹職の勤務成績（人事評価）と賞与（12月期勤勉手当）の連動	

実施年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
到達目標	主幹職の人事評価と12月期勤勉手当の連動	全職員の人事評価と12月期勤勉手当の連動	人事評価と定期昇給の連動
難易度	B	B	A
取りまとめ担当課	総務課	総務課	総務課
実績			
評価			

難易度

難易度 A	達成が非常に難しい
難易度 B	達成が難しい
難易度 C	達成がやや難しい

評価数値算定表

		達成度 難易度	計画を上回る	計画をやや上回る	計画通り	計画をやや下回る	計画を下回る
難易度	達成度	A	100	90	80	70	60
難易度 B	A	100	90	80	70	60	50
難易度 C	B	90	80	70	60	50	40
	C	80	70	60	50	40	

計画No.

9

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式2

実績詳細 【平成27年度】

実績詳細 【平成28年度】

実績詳細 【平成29年度】

計画No.  
10

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式1

基本方針	職員の意識改革と資質向上	計画期間	27 年度 ~ 29 年度
行動計画	職員の能力向上	<現状と課題>	
取組	研修効果の測定による効果的な人材育成	職員の能力向上を目的として、各種研修等に参加しているが、参加することが目的となっている傾向があり、研修内容が職員の能力向上につながるよう工夫する必要がある。	
<取組の内容> 研修効果の測定方策を定め、職員の意識改革や効果的な人材育成を推進する。		<今年度目標に到達するための指標>  研修効果の測定方策の府内共有	

実施年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
到達目標	研修効果の測定方策の策定	測定結果（能力向上につながったか）の検証	検証結果を受け、研修内容の見直し
難易度	A	C	C
取りまとめ担当課	総務課	総務課	総務課
実績			
評価			

難易度

評価数値算定表

難易度 A	達成が非常に難しい
難易度 B	達成が難しい
難易度 C	達成がやや難しい

		達成度 難易度	計画を上回る	計画をやや上回る	計画通り	計画をやや下回る	計画を下回る
難易度	達成度	A	100	90	80	70	60
A	A	100	90	80	70	60	50
B	B	90	80	70	60	50	40
C	C	80	70	60	50	40	30

## 第4次川島町行政改革大綱行動計画 進行管理表

様式2

**実績詳細 【平成27年度】****実績詳細 【平成28年度】****実績詳細 【平成29年度】**